

## 1. 教育計画

## 公衆衛生看護学

分野	統合分野 公衆衛生看護学	科目名	公衆衛生看護管理Ⅰ 【地域看護過程】
単位・時間	1単位・30時間	対象学年	3年生
方法	講義、演習	時期	前期
講師名 (担当授業時間数)	専任教員 斎藤 恵子 (28時間)		
実務経験	看護師として他病院に1年、保健師として自治体に36年		
学習目標	1.地域看護過程の展開方法を理解する。 2.事業計画立案における基本的方法と看護職の役割を理解する。 3.自治体における保健福祉計画の策定と予算の仕組みについて理解する。		
成績評価方法	出席状況、筆記試験		
使用テキスト	メヂカルフレンド社：保健学講座2 公衆衛生看護支技術		
参考文献	資料にて配布		
履修上の留意	この講義は、公衆衛生看護学実習Ⅱ・Ⅲ実習方法と整合している。		
講師からの メッセージ	「個人」のアセスメントと同様に、「地域全体」を対象としたアセスメントを行います。様々な情報を集め、データを読み、かつ五感で地域を知ろうとします。4年次の市町村実習に向け、その方法を学習していきましょう。		

## 2. 授業計画

回	時間	主題	授業内容	形態	備考
1	2	地域とは、地域診断とは	地域の捉え方、地域診断の必要性	講義	
2	2	地域診断の過程	地域診断モデルとその考え方	講義	
3	2	地域診断の過程	地域診断の情報収集、分析、実践、評価	講義	
4	2	地域診断の過程	データの分析・アセスメント	講義	
5	2	地域診断の実際	地区踏査	演習	
6	2	地域診断の実際	地区踏査のまとめ	演習	
7	2	地域診断の実際	地区踏査のまとめ	演習	

回	時間	学習項目	学習内容	形態	備考
8	2	地域診断の実際	地区踏査の発表	演習	
9	2	地域診断からの事業計画	保健活動における計画	講義	
10	2	自治体における保健福祉対策	地方公共団体の位置づけ、予算の仕組み	講義	
11	2	自治体における保健福祉対策	事業計画	演習	
12	2	自治体における保健福祉対策	事業計画の発表	演習	
13	2	自治体における保健福祉対策	予算編成	演習	
14	2	自治体における保健福祉対策	事業査定	演習	
15	2	評価	筆記試験		